

実施年度	: 2021 (2022 入試) 年度
試験日	: 2021 年 11 月 28 日
入試種別	: 3 年次編転入学試験問題
学部・研究科	: 文学部 日本語日本文学科
科目名	: 専門科目

【解答又は解答例】

〔一〕

問一 (馬に乗りたる) 女

問二 落とし て けり

「落とし」は動詞・四段活用・連用形、「て」は完了の助動詞・連用形、「けり」は詠嘆(過去)の助動詞・終止形。

問三 (例) どのようにおっしゃっているのでしょうか、理解することができません。

問四 傍線部④の話末評語は、いくつかの説明が可能です。証空上人と男との問答を解答者なりに理解できているかどうか採点のポイントです。以下に解答例を一例挙げます。

(例) 感情にまかせていきりたち暴言を吐いてしまったものの、すぐに聖人としてあるべき立場に立ち返って反省し逃げ出した証空上人の行動は世間からずれているけれども、むしろ僧侶として尊いと感じた。

問五 (一) 兼好法師

(二) 鎌倉時代(あるいは鎌倉時代末期)

問六 当該問題は、『徒然草』の特色を問うものです。『徒然草』は、高校の教科書にも掲載されており、解答者もこれまでに何度か触れてきた作品だと考えられます。『徒然草』の研究は近年更新されていますが、それはそれとして、無常観、尚古趣味、遁世者の文学など、どのような視点でもよいので、『徒然草』について学んできたことをわかりやすく説明できているかが採点のポイントです。